

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 ウッドワン

 コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 祐昌

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 今田 裕志

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 0829-32-3333

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	31,625	21.3	271	76.9	295		3,626	
21年3月期第2四半期	40,163		153		165		4,960	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	77.70	
21年3月期第2四半期	106.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	106,813	25,163	22.9	523.86
21年3月期	106,971	17,403	16.1	369.37

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 24,452百万円 21年3月期 17,242百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		6.00		4.50	10.50
22年3月期		3.75			
22年3月期 (予想)				3.75	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,800	14.6	1,550	18.4	300	27.1	3,900		83.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 49,209,846株 | 21年3月期 | 49,209,846株 |
| 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 2,532,049株 | 21年3月期 | 2,528,071株 |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 46,679,353株 | 21年3月期第2四半期 | 46,697,071株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、昨年秋以降に急速に悪化した金融危機を発端とした世界的な景気的最悪期は脱したと言われてはいますが、雇用情勢の悪化、消費マインドの後退など企業を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、依然、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

住宅業界においても、新設住宅着工戸数が前年度を大きく下回り、過去最悪の落ち込みとなる等の影響から、第2四半期連結会計期間も引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況の下において、当社グループの第1四半期連結会計期間は、昨年度までの新商品を船に展示して各地をめぐる船上フェアに代えてリニューアルした各ショールームを活用した「ウッドワンフェア 2009」を開催しました。昨年度発表したトータルスタイリングキッチン「スイーゾー」をはじめ「コンビットモノ4尺」や無垢フローリング「ジュピーノうづくり」、「新柄建具」の主力製品などは、お客様の好評を得ています。また、平成21年6月より、図面から立体画像でインテリアの空間を再現できる3Dプランニングソフトである「ワンズプランナー」を全ショールームに導入し、来場された施主様から好評を得ております。

当第2四半期連結会計期間においては、引き続き各ショールームを活用した「ウッドワンフェア 2009」を各地で開催し、また、「ジュピーノうづくりシリーズ」の商品の拡大を行い、表面にうづくり加工を施した床暖房用床材や、これらとコーディネートが可能で、同じ表面仕上げとした玄関廻り部材、階段部材についても新発売しました。さらに、独自の情報一元化システム（ワンズサポートシステム）を地域工務店に展開し、長期優良住宅認定取得のサポートを開始しました。

加えて、更なる業務の効率化、コスト削減に努めましたが、需要の低迷による販売数量の減少や販売競争の激化等から業績は厳しいものとなっています。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、31,625百万円（前年同期比21.3%減）、営業利益271百万円（前年同期比76.9%増）、経常損失295百万円（前年同期は経常利益165百万円）、四半期純利益3,626百万円（前年同期は四半期純損失4,960百万円）となりました。特別利益として、主に為替の急激な変動などにより発生した外貨建借入金の為替評価差益3,701百万円や未決済為替予約取引評価差益1,643百万円を計上しました。

なお、当第2四半期連結会計期間の連結売上高は、16,452百万円（前年同期比20.3%減）、営業利益698百万円（前年同期比261.9%増）、経常利益435百万円（前年同期比10.4%減）、四半期純利益1,002百万円（前年同期は四半期純損失4,409百万円）となりました。特別利益の為替差益として外貨建借入金の為替評価差益827百万円や未決済為替予約取引評価差益484百万円を計上しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における連結財政状態は、前連結会計年度に比べ、資産が158百万円減少し、負債が7,919百万円減少し、純資産が7,760百万円増加しました。主な内訳として、資産は、在庫圧縮によるたな卸資産が2,473百万円減少し、立木が為替換算の影響により2,877百万円増加しました。負債は、支払手形及び買掛金が1,391百万円減少し、その他（流動負債）の内為替予約が5,295百万円減少しました。純資産は、利益剰余金が3,416百万円増加し、繰延ヘッジ損益が2,614百万円増加し為替換算調整勘定が1,074百万円増加しました。

また、当社においては、資金繰りの安定化と機動的な資金調達及び長期的な資金確保を目的として、新たにみずほコーポレート銀行・広島銀行をアレンジャーとするシンジケートローン契約（タームローン190億円、コミットメントライン20億円）を平成21年9月25日に締結し、平成21年9月30日において160億円のタームローンを実行しております。なお、本シンジケートローン及び既存のシンジケートローンに対し、当社所有の不動産を担保差入しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

新設住宅着工戸数が、前年度を大きく下回り、過去最悪の落ち込みとなる等の影響から、住宅業界は、第3四半期連結会計期間も引き続き厳しい状況が続くものと思われます。当社グループにおきましては、引き続き全国42箇所のショールームを活用したショールーム商談会や立体画像で住居空間を体験できる3Dプランニングソフトである「ワンズプランナー」を活用して来客数の増加を目指します。また、トータルスタイリングキッチン「スイージー」をはじめ「コンビットモノ4尺」や第2四半期において発売した、これまでの無垢フローリングジュピーノ「うづくり6尺タイプ」に続く「ジュピーノうづくりシリーズ」の商品として、表面にうづくり加工を施した床暖房用床材やこれらとコーディネートが可能で、同じ表面仕上げとした玄関廻り部材、階段部材の拡販をめざします。また、地域工務店への「長期優良住宅」の認定取得サポートおよび「長期優良住宅普及促進事業」で補助助成金を受けるためのサポートを充実させることにより、今後、これが当社の強みとなる見込みです。

第3四半期において、通風により収納内部の空気の循環が可能で、湿度の高まりを抑えることのできる「無垢ルーバークローゼット」を発売しました。今後更に、当社グループが所有する山林資源を有効に活用したこれらの新商品の拡販や更なる業務の効率化、コスト削減に努めます。

また、ニュージーランドの子会社において、昨年度に森林管理協議会(FSC)の「森林管理(FM)認証」を得ております。これに加え、最終商品が認証材であることを示すための「加工・流通過程の管理(CoC)認証」をニュージーランドの全工場で取得済みであり、他の工場においても平成22年3月の取得に向け順調に進捗しています。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

② 法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

その他影響額の僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,578	4,362
受取手形及び売掛金	10,045	10,334
商品及び製品	6,343	6,555
仕掛品	2,737	2,846
原材料及び貯蔵品	8,269	10,422
その他	3,124	1,252
貸倒引当金	△137	△131
流動資産合計	34,961	35,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,108	11,002
機械装置及び運搬具(純額)	11,260	10,900
立木(純額)	20,471	17,594
その他(純額)	13,969	13,839
有形固定資産合計	56,809	53,336
無形固定資産	528	555
投資その他の資産	14,513	17,437
固定資産合計	71,851	71,330
資産合計	106,813	106,971
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,319	6,710
短期借入金	24,653	29,404
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
未払法人税等	81	122
引当金	371	588
その他	9,648	14,864
流動負債合計	43,075	54,691
固定負債		
社債	9,000	12,000
長期借入金	27,457	20,621
引当金	945	873
その他	1,171	1,382
固定負債合計	38,574	34,877
負債合計	81,649	89,568

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,816	7,816
利益剰余金	13,048	9,632
自己株式	△2,127	△2,126
株主資本合計	26,062	22,646
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△102	△207
繰延ヘッジ損益	△1,659	△4,274
為替換算調整勘定	152	△921
評価・換算差額等合計	△1,609	△5,403
新株予約権	182	160
少数株主持分	528	0
純資産合計	25,163	17,403
負債純資産合計	106,813	106,971

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	40,163	31,625
売上原価	27,918	21,698
売上総利益	12,244	9,926
販売費及び一般管理費	12,091	9,655
営業利益	153	271
営業外収益		
受取利息	30	26
受取配当金	33	18
為替差益	406	264
その他	467	248
営業外収益合計	937	558
営業外費用		
支払利息	591	543
売上割引	287	225
その他	45	356
営業外費用合計	925	1,125
経常利益又は経常損失(△)	165	△295
特別利益		
固定資産売却益	13	2
貸倒引当金戻入額	—	1
役員退職慰労引当金戻入額	153	—
受取保険金	73	—
為替差益	—	5,346
その他	59	22
特別利益合計	298	5,372
特別損失		
固定資産売却損	0	17
固定資産除却損	4	6
為替差損	6,354	—
投資有価証券売却損	13	—
子会社株式売却損	1,235	—
その他	228	15
特別損失合計	7,836	40
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7,371	5,036
法人税、住民税及び事業税	178	18
法人税等調整額	△1,973	1,595
法人税等合計	△1,794	1,613
少数株主損失(△)	△616	△203
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,960	3,626

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	20,642	16,452
売上原価	14,545	10,968
売上総利益	6,096	5,483
販売費及び一般管理費	5,903	4,785
営業利益	193	698
営業外収益		
受取利息	23	20
受取配当金	1	0
為替差益	398	261
その他	323	128
営業外収益合計	746	409
営業外費用		
支払利息	278	279
売上割引	153	118
その他	21	275
営業外費用合計	453	672
経常利益	486	435
特別利益		
固定資産売却益	—	0
受取保険金	73	—
為替差益	—	1,313
その他	22	0
特別利益合計	95	1,314
特別損失		
固定資産売却損	2	6
固定資産除却損	2	3
為替差損	7,374	—
投資有価証券売却損	1	—
子会社株式売却損	119	—
その他	219	5
特別損失合計	7,720	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7,138	1,734
法人税、住民税及び事業税	74	10
法人税等調整額	△2,056	399
法人税等合計	△1,981	409
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△748	322
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,409	1,002

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,768	1,826
受取手形及び売掛金	7,657	7,707
商品及び製品	4,090	5,095
仕掛品	1,415	1,496
原材料及び貯蔵品	4,701	6,147
その他	8,042	4,766
貸倒引当金	△41	△37
流動資産合計	27,634	27,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,265	5,450
機械装置及び運搬具(純額)	2,189	2,498
その他(純額)	9,679	9,760
有形固定資産合計	17,134	17,709
無形固定資産	392	438
投資その他の資産	33,109	32,758
固定資産合計	50,635	50,907
資産合計	78,269	77,908
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,320	5,529
短期借入金	12,866	16,450
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
未払法人税等	57	97
引当金	332	446
為替予約	2,899	1,601
その他	2,375	2,319
流動負債合計	25,853	29,445
固定負債		
社債	9,000	12,000
長期借入金	13,412	5,299
引当金	919	817
その他	643	745
固定負債合計	23,975	18,862
負債合計	49,828	48,307

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,815	7,815
利益剰余金	15,596	16,712
自己株式	△2,127	△2,126
株主資本合計	28,608	29,726
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△132	△226
繰延ヘッジ損益	△216	△59
評価・換算差額等合計	△349	△285
新株予約権	182	160
純資産合計	28,441	29,600
負債純資産合計	78,269	77,908

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	33,358	27,104
売上原価	23,864	19,453
売上総利益	9,493	7,650
販売費及び一般管理費	9,195	7,506
営業利益	298	143
営業外収益		
受取利息	110	34
受取配当金	28	16
仕入割引	33	24
受取賃貸料	143	89
その他	185	123
営業外収益合計	501	287
営業外費用		
支払利息	214	181
社債利息	166	164
売上割引	272	212
その他	32	243
営業外費用合計	685	801
経常利益又は経常損失(△)	113	△370
特別利益		
固定資産売却益	0	1
その他	97	0
特別利益合計	97	1
特別損失		
固定資産売却損	0	7
固定資産除却損	3	6
為替差損	454	1,034
その他	142	2
特別損失合計	600	1,050
税引前四半期純損失(△)	△389	△1,420
法人税、住民税及び事業税	50	33
法人税等調整額	△116	△547
法人税等合計	△65	△513
四半期純損失(△)	△323	△906

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。